

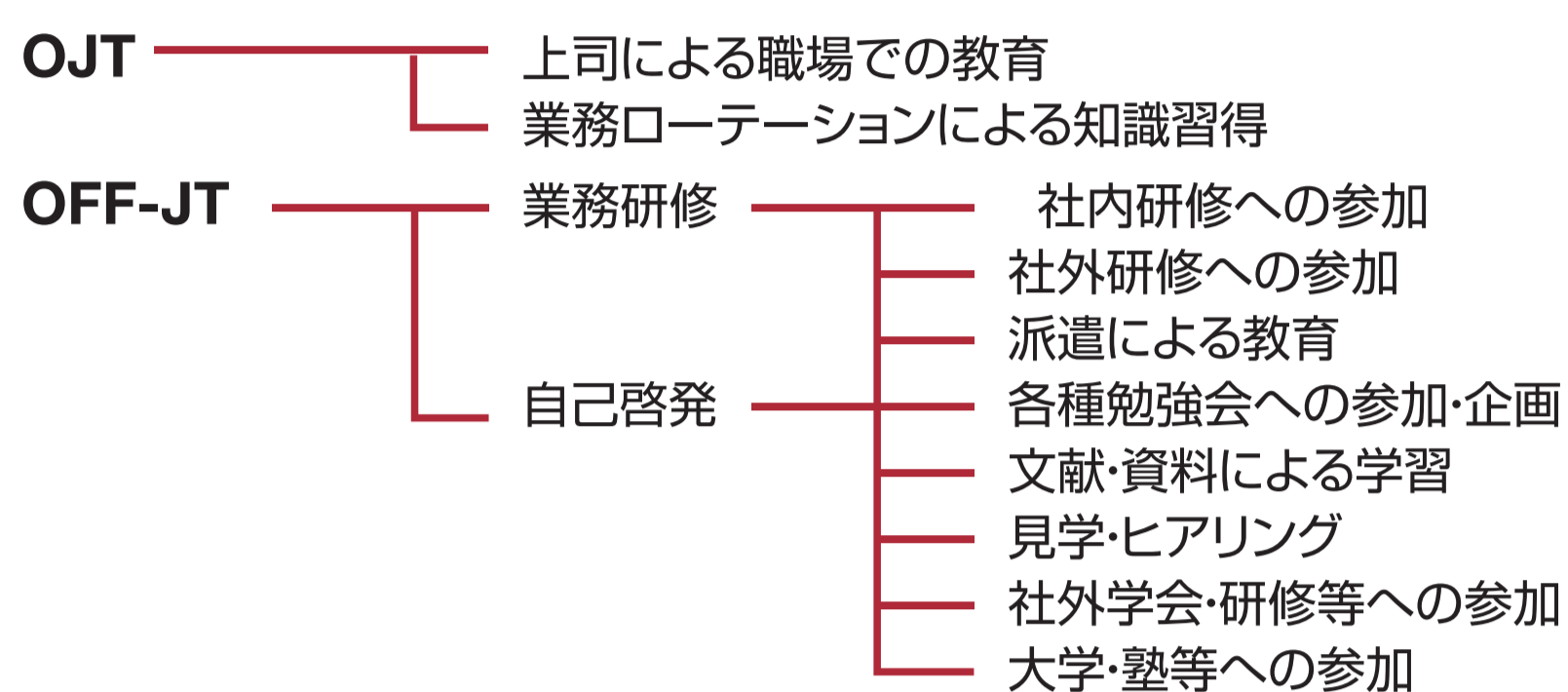
NPO法人再生塾による総合的な交通政策を担う人材育成

NPO法人 持続可能なまちと交通をめざす再生塾

正司 健一（神戸大学名誉教授） 土井 勉（一般社団法人グローバル交流推進機構） 小池 淳司（神戸大学教授） 本田 豊（富山大学教授） 村尾 俊道（京都府）
進士 肇・福永 良一（大阪府） 大藤 武彦（株式会社交通システム研究所） 白水 靖郎（中央復建コンサルタンツ株式会社） 東 徹（(一社)システム科学研究所）

? なぜ人材育成が重要なのか？

交通やまちづくりの担い手の能力開発の体系



なぜ“まち”と“交通”の問題は解決しないのか



何をやるか(理論・知識)と どうやるか!(実践)

ソーシャル・キャピタルの重要性の認識

- ・ われわれが持っている 人間のネットワーク
- ・ 「資本」であるからには「投資」が必要(想像力・エネルギー・時間)
- ・ ソーシャル・キャピタルは私的財を補完し、人々の幸せに寄与する

まちづくりや交通の問題解決に取り組む
行政・地域・企業等の実務者を対象として、
理論・実践に関する情報を提供し、
参加者相互の対話・交流を通して
“ビジョン”と“夢”を共有し、
持続可能なまちと交通の推進に寄与することが必要

ビジョンと夢を共有し、人的ネットワークを構築

- ・ 自立的な学び・互学互習

まちづくりの理論・技術を学ぶ場

- ・ 問題を構造化して捉え、解決策を組み立て、提案し、説得し、実行し
まとめ上げる「力」を養成

まちづくりの支援・提言

政策により未来をつくるのは「ひと」

再生塾の沿革

- 2006年12月 国際シンポジウム(神戸国際大学)⇒ソウル市の劇的な変化
- 2007年 正月 北村先生の自宅に集結!
- 2007年 8月 再生塾 スタート
- 2008年 1月 近畿運輸局主催シンポジウムを支援
- 2008年 2月 NPO法人設立
- 2008年 8月 基礎編(ワンデイセミナー) スタート
- 2008年10月 アドバンスドコース スタート
- 2009年 1月 近畿運輸局主催シンポジウムで塾生が成果発表
- 2010年 5月 地方議員向け・地域公共交通政策セミナー スタート
- 2010年 7月 WCTR(リスボン)で再生塾の活動を発表
- 2012年 5月 韓国視察研修旅行開催
- 2012年 8月 創立5周年記念交流会の開催と韓国交通研究院との交流協定の締結
- 2014年 8月 技術編セミナー スタート
- 2014年 9月 にしきた商店街を対象とした実践編 スタート
- 2017年 7月 台湾視察研修旅行開催
- 2017年 8月 JCOMMプロジェクト賞受賞
- 2017年 9月 創立10周年記念交流会の開催(10年で実質750名の塾生を輩出)
- 2021年 3月 近畿運輸局長表彰
- 2021年 7月 国土交通大臣表彰

? 再生塾とは？

1 交通上の諸問題の緩和に対する実質的貢献

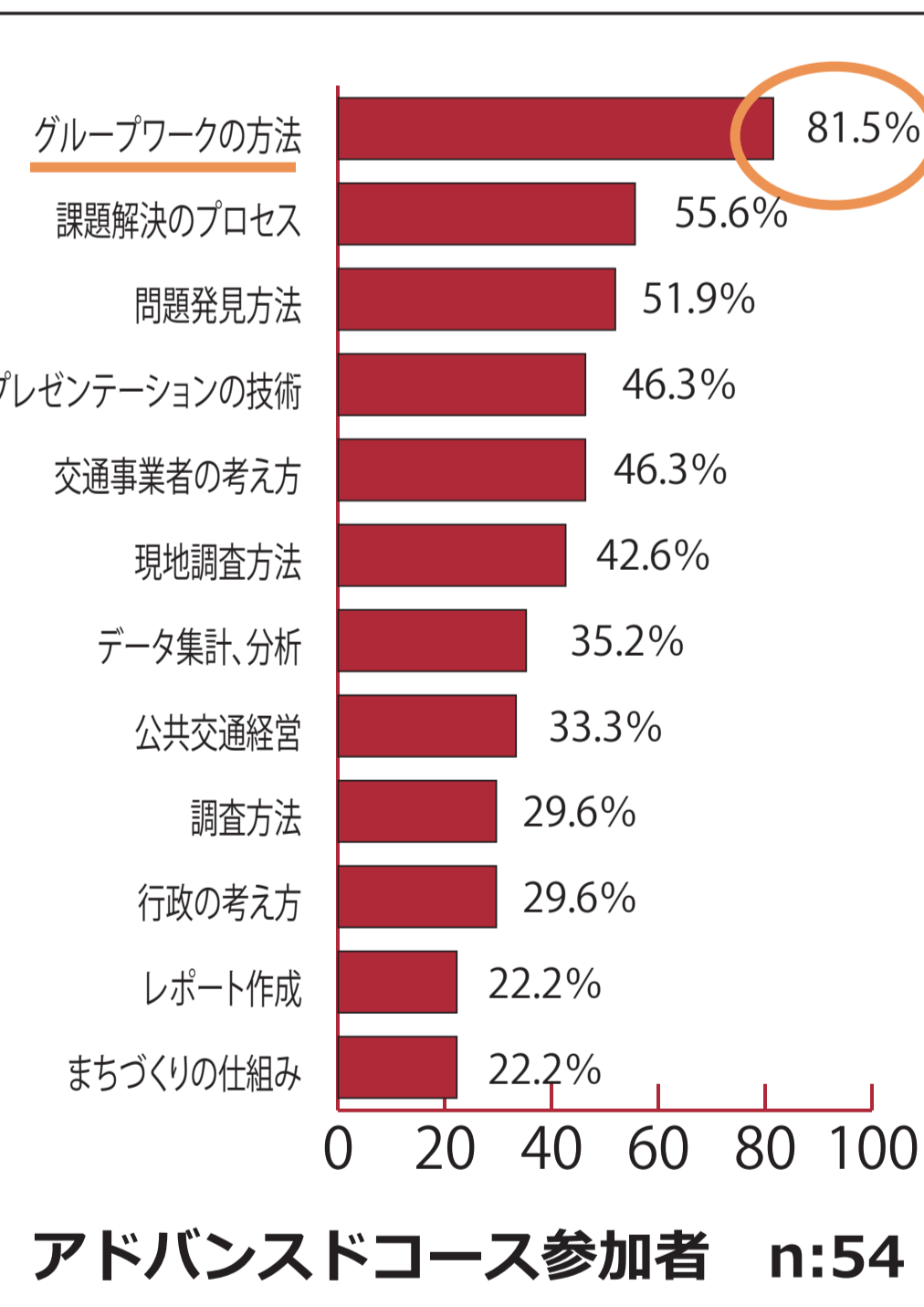
参加者を対象とした調査結果では、塾生の満足度は非常に高い。

複数回受講された塾生も多く、アドバンスドコースが塾生にとって相当魅力的であることが示唆される。

受講を通じて身につけた知識・スキルの自己評価について、右図のような成果が得られている。

アドバンスドコースで提案した施策のうち、事業化された施策も多い(嵐電等)。

アドバンスドコース実践編によるフィールドでの取り組み(にしき商店街等)は、実質的にフィールドに貢献している。



2 プログラム自体の完成度・応用可能性



再生塾で開発した5つのプログラムは、総合交通政策とまちづくりを推進する主体形成を図るために単体でも十分に意味のあるものだが、全体として一つのパッケージとなっている。毎回の研修での評価と検証を通じて、プログラムを磨いている。2020年度からはオンライン併用のハイブリッド化に取り組み、コロナに負けず臨機応変に対応している。これらの一連の取り組み実績やノウハウについては、様々な機会に公開している。その結果、九州地方でも同様の取り組みが始まった(Qサポネット)。国土交通省近畿運輸局や兵庫県・佐賀県などで、再生塾のプログラムをモデルとした人材育成研修などが取り組まれている。

3 国土交通大臣表彰・近畿運輸局長表彰を受賞!

地域公共交通に関する優れた取組を行った団体として、令和2年度に近畿運輸局長表彰を、令和3年度に国土交通大臣表彰を受賞しました。

【表彰選定にあたってのポイント】

- ① 住民、NPO、企業等の地域の多様な主体が、地域公共交通に関する取組に参画していること。
- ② 地域の実情に合った創意工夫が凝らされていること。
- ③ 事業の今後の自立性・継続性が見込まれていること。



4 取り組み姿勢

人材育成や、持続的なまちづくりや交通を旨とした取り組みの支援には、相当の労力と時間が必要である。

このため、再生塾は着実に継続性ある活動を可能にするためにNPO法人化した。

アドバンスドコースでフィールドを提供していただく自治体や交通事業者には、節目毎の情報提供や支援依頼、最終発表会への参加などによる関係の維持を図っている。また、アドバンスドコースの提案をフィールドが実現した事例もある。

取り組み開始時には再生塾の理事7名がLFとして取り組んできたが、アドバンスドコースの修了生等がLFを担うことにより、現在は17名にまで増加した。活動の裾野の広がりの証左と言える。



5 再生塾をご存知ですか？

該当するところに、シールを貼ってください。

【知らなかった】

【知っていた】

【参加したことがある】

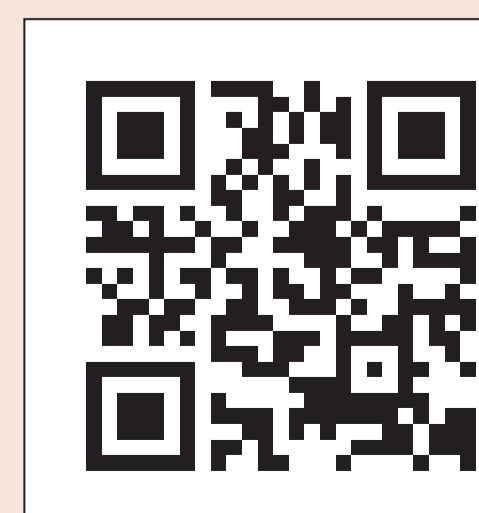
あなたも参加してみませんか？

▶基礎編は毎年4月頃に募集 ▶アドコースは毎年7月頃に募集



再生塾

Facebook



<http://www.saiseijuku.net/>

E-mail: kaiin@saiseijuku.net